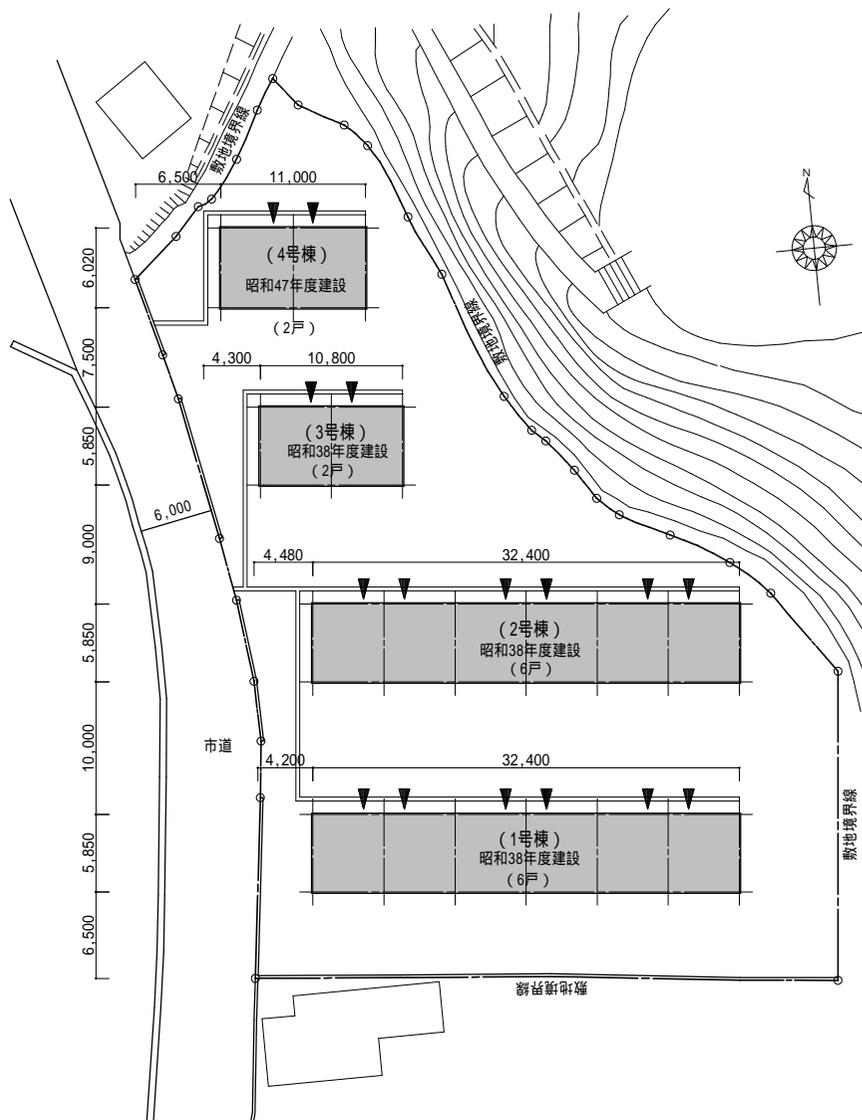


集約建設候補地

外金久(E)団地 現状配置図



事業の趣旨

赤木名地域は笠利町内の中でも市営住宅の棟数戸数が全体の57パーセントと最も多く、地域の住生活の根底を支えていると言える。

しかしながら、本地域の市営住宅のうち50棟127戸が耐用年数を超え、老朽化が著しく危険な状況であることから、公営住宅を適正管理の観点において、対象となる市営住宅の更新が急務である。

本事業では、現在の入居世帯の移転だけでなく、子育て世代の入居も呼び込み、地域の活性化を目指すとともに、民間の活力を活用したPFI事業（BT0）を導入し、市財政の平準化を図ることを望んでいる。また民間による維持管理体制を構築することで、入居者の多様化するニーズにもスムーズに応えることが目標である。

事業概要

建設戸数：30戸（2LDK）

建設候補地：外金久E団地跡地

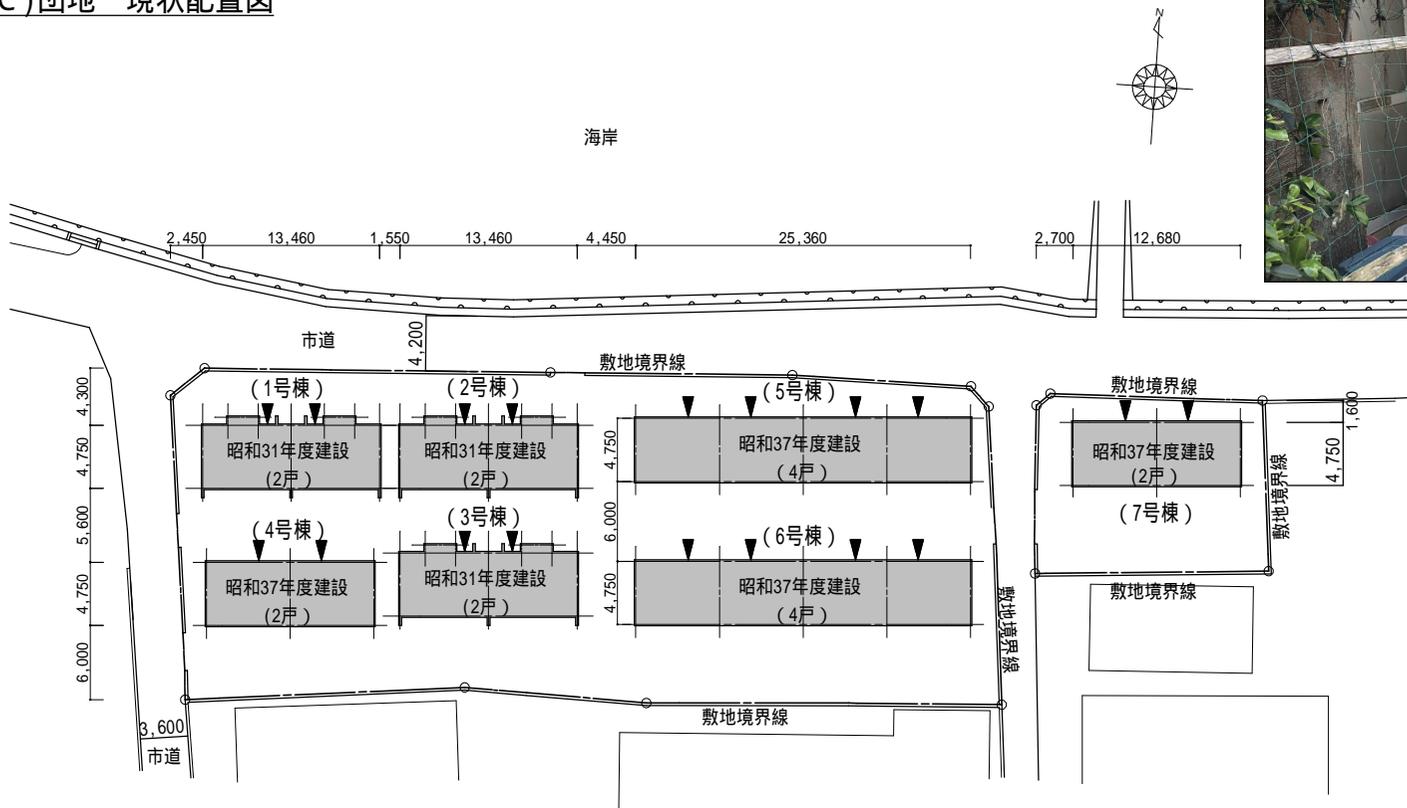


団地名	棟番号	建設年度	西暦	構造	階数	戸数	戸当たり床面積（㎡）
外金久E団地	1号棟	S38	1963	補強CB造	1	6	31.6
	2号棟	S38	1963	補強CB造	1	6	31.6
	3号棟	S38	1963	補強CB造	1	2	31.6
	4号棟	S47	1972	補強CB造	1	2	33.1

敷地面積（㎡）	2,570.5
---------	---------

余剰地1

外金久(C)団地 現状配置図

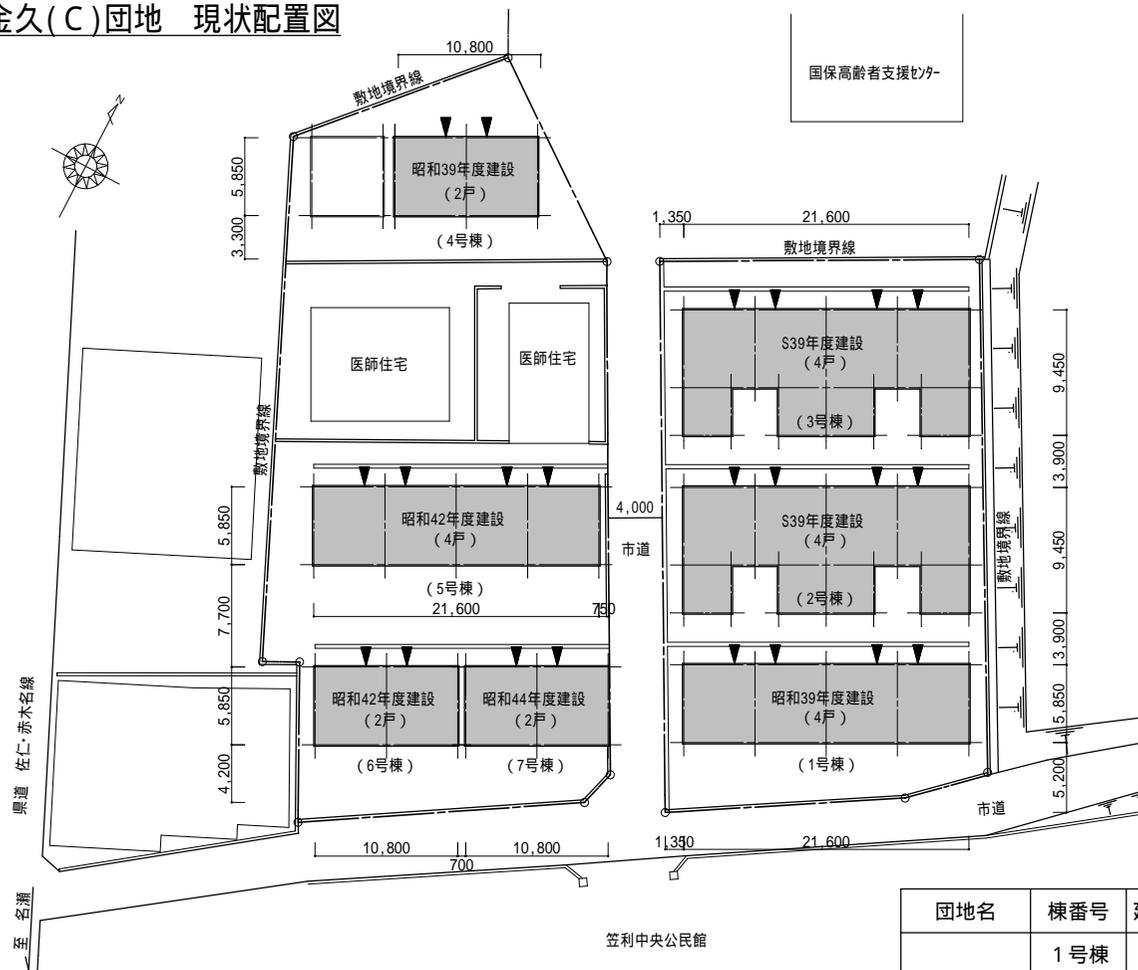


団地名	棟番号	建設年度	西暦	構造	階数	戸数	戸当たり床面積 (m ²)
外金久C団地	1号棟	S31	1956	補強CB造	1	2	30.1
	2号棟	S31	1956	補強CB造	1	2	30.1
	3号棟	S31	1956	補強CB造	1	2	30.1
	4号棟	S37	1962	補強CB造	1	2	30.1
	5号棟	S37	1962	補強CB造	1	4	30.1
	6号棟	S37	1962	補強CB造	1	4	30.1
	7号棟	S37	1962	補強CB造	1	2	30.1

敷地面積 (m ²)	1,746.2
------------------------	---------

余剰地2

中金久(C)団地 現状配置図

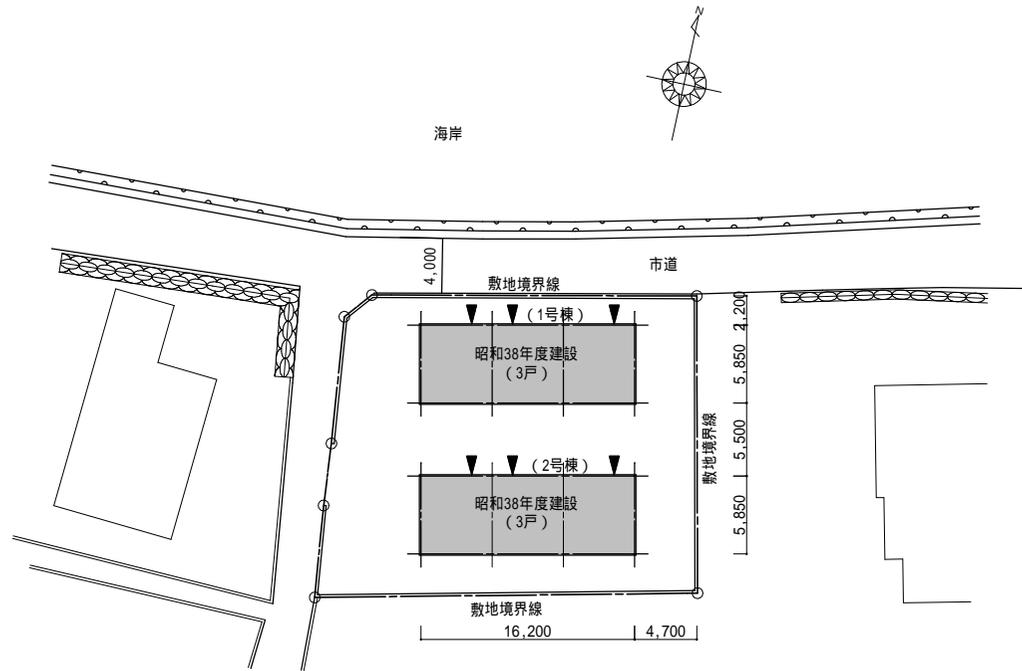


団地名	棟番号	建設年度	西暦	構造	階数	戸数	戸当たり床面積 (㎡)
中金久C団地	1号棟	S39	1964	補強CB造	1	4	31.6
	2号棟	S39	1964	補強CB造	1	4	44.6
	3号棟	S39	1964	補強CB造	1	4	44.6
	4号棟	S39	1964	補強CB造	1	2	31.6
	5号棟	S42	1967	補強CB造	1	4	31.6
	6号棟	S42	1967	補強CB造	1	2	31.6
	7号棟	S44	1969	補強CB造	1	2	33.1

敷地面積 (㎡)	1,920.0
----------	---------

余剰地3

外金久(D)団地 現状配置図



団地名	棟番号	建設年度	西暦	構造	階数	戸数	戸当たり床面積 (㎡)
外金久D団地	1号棟	S38	1963	補強CB造	1	3	31.6
	2号棟	S38	1963	補強CB造	1	3	31.6

敷地面積 (㎡)	706.5
----------	-------